

5月給食だより

令和8年 5月 赤塚第二中学校



新緑の季節です！

新学期が始まり、1ヶ月が過ぎました。新しいクラスでの給食には慣れましたか？8年生・9年生は給食の準備や後片付けなど、とてもスムーズに行っています。さすが上級生です！入学したばかりの7年生も一生懸命準備をしていて、どのクラスも早く食べ始めることができるようになってきました。さすが中学生です！

学校にも慣れて気がゆるみ、体調を崩しやすい時期です。朝晩の気温差が大きいときや季節の変わり目は、特に体調を崩しやすいので気をつけてください。元気に過ごすために、食事をしっかりととり、早寝早起きを心がけ、規則正しい生活をしましょう。

◆◇板橋区食育推進事業◆◇

「とれたて村」と「ふれあい農園会」の活用（おおよそ月一回）

今月は山形県最上市のグリーンアスパラガスです。



○目的

- ・生産者の顔が見える安心・安全な食材を学校給食に取り入れ、食材の生産過程や食の大切さを学ぶ。
- ・各学校に季節の食材を区の予算で配送し、区内で統一して食育の推進を図る。

○「とれたて村」とは・・・

板橋区と交流のある市町村の特産品販売や観光情報を発信するアンテナショップとして、大山商店街に開設し、商店街で運営しているお店です。「とれたて村」から仕入れた新鮮な野菜を全小中学校の給食で使用しています（とれたて村給食）。とれたて村給食だよりでは、食材や産地の情報・生産者の方のメッセージを子どもたちへ発信しています。

○「ふれあい農園会」とは・・・

赤塚地区の農家で作られている団体で、組織に学校給食部があり、近隣地区の学校に野菜等を納品しています。年に数回、区内小中学校にも食材を提供しています。

赤二中は、成増の農家の染宮さん・徳丸の農家の石井さん・西台の農家の山口さんの畑から、新鮮な野菜を定期的に購入していきます。

染宮さん



石井さん



山口さん



◆◇5月の給食目標：衛生的な食習慣を身につけよう◆◇

給食は、調理室で厳しい条件を満たしながら作られ、教室に運ばれてきます。その後に給食を用意する給食当番の仕事は大切です。クラスみんなのために、髪の毛やごみなどが給食に入らないよう身支度をきちんと整えましょう。

●●●●●●●●●●身支度のポイント●●●●●●●●●●

事前につめを切る

つめの中にも細菌等がいる可能性があります。短く切ることで、細菌等を減らすことができます。

帽子をかぶる

給食に髪の毛が入らないよう、帽子の中に髪の毛を入れましょう。

白衣を着る

服についているごみやほこりが、給食に入らないように白衣を着ます。
また、盛り付けをしたときにこぼしてしまっても、服が汚れるのを防ぎます。

マスクをつける

せきやくしゃみをしたときに、細菌やウイルスが給食に入るのを防ぎます。口と鼻をマスクでしっかりと覆いましょう。

石けんを使って、手を洗う

いろいろなところをさわる手には、見えない細菌やウイルスがたくさんついています。細菌やウイルスが給食につかないように、石けんを使って手を丁寧に洗います。

体調が悪いときは、給食当番はできないっちい。
先生に相談して、他の人と交代するっちい！



板橋区教育委員会からのお知らせ

日頃より、給食当番用エプロンの洗濯についてご協力いただきありがとうございます。
各家庭のご協力により、清潔なエプロンで給食の準備に取り組むことができっておりますが、香りの感じ方には個人差があるため、ご使用される洗剤や柔軟剤などで生徒の食欲に影響を与えることが考えられます。

つきましては、洗濯の際ご配慮いただきますようお願いいたします。



下記をクリックすると、板橋区学校給食についてさまざまなことをご覧になることができます。

[学校給食 | 板橋区公式ホームページ](#)